

## 芸術学部の学生と伊藤 俊輔准教授が、世界中で愛されるオンラインゲーム「フォートナイト」にてクリスマス限定コンテンツを開発&配信！ ～総登録者数4億人以上！1日のプレイヤー数は最大4,470万人！～

大阪成蹊大学(大阪市東淀川区/学長 中村 佳正)芸術学部 造形芸術学科 ゲーム・アプリケーションコースの1年生2名と2年生3名、及び伊藤 俊輔准教授が、世界中で愛されているオンラインゲーム「フォートナイト」にて、クリスマス限定コンテンツを開発し、11月25日(土)より配信されています。フォートナイトは、2023年11月時点で、1日のプレイヤー数が最大4470万人、総プレイ時間も1億200万時間を記録しているオンラインゲームです。今回、クリスマスをテーマにした謎解きと冒険が満載の脱出ゲームを開発。雪に覆われた神秘的な村を探索し、様々な謎を解き明かしながら脱出を目指す内容です。

### 本件のポイント

- ✓ 世界中で毎日4,000万人以上が遊んでいる大人気ゲームのクリスマス限定コンテンツを開発し配信。
- ✓ 同コンテンツの企画作成から資材や建築物のCGデザインまで、ゲーム制作のあらゆる側面に挑戦。講義で修得した3D・CG技術を活かし開発を実施。
- ✓ 11月25日（土）から配信中。24種のアスレチックステージで遊ぶことが可能。

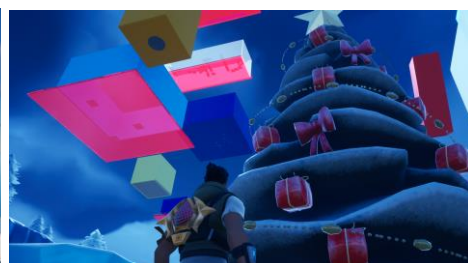
### 【フォートナイトについて】

『フォートナイト』(Fortnite) は、Epic Games（本社：アメリカ ノースカロライナ州ケリー）が2017年から販売・配信するオンラインゲーム。PlayStation、Xbox、Switch、Android、PC、クラウドベースのゲーム配信サービスで遊べ、小学生から大人まで幅広い世代に支持されている。「バトルロイヤル」「パーティーロイヤル」「クリエイティブ」「世界を救え」4種のゲームモードで遊ぶことができ、最近ではゲームだけでなく「メタバース空間」としての活用も広がっている。

### 【今回開発した主な内容】

1. ゲーム内のクリスマスに登場する資材（雪だるま、クリスマスツリー、雪の結晶、サンタクロース人形、ジンジャークッキー、リース、サンタのソリ、プレゼントボックスなど）のデザインデータ：学生が担当
2. クリスマスのアドベントカレンダーにちなんだ24種のアスレチックステージのコンテンツ企画：学生と伊藤准教授が担当
3. ゲームシステム（仕組み）とステージのレベルデザイン制作：伊藤准教授が担当

### 【今回開発し配信されたゲーム画面の一部】



### 【大阪成蹊大学芸術学部について】

大阪成蹊大学 芸術学部は、それぞれの将来の夢や目標を叶えるための8コースを擁しています。自分の興味のある分野から芸術を探究し、その成果を社会で活かしていくには、専門性のある技術の修得はもちろん、豊かな人間力を養うことも必要です。社会の中で芸術やデザインの果たす役割について考え、その可能性を拓くことのできる人材を育成しています。

< 取材申し込み・お問い合わせ先 >

大阪成蹊大学 広報統括本部 担当：長坂・草野

大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp